

役員選任について

公益社団法人前橋積善会役員名簿

(敬称略・順不同) 令和元年6月28日現在

理事長	栗木 信昌(再任)	曹洞宗長昌寺
専務理事	関 孝雄(新任)	前・積善会事務局長
理事	鈴村 浩文(再任)	曹洞宗孝顕寺
〃	小林 玄順(再任)	天台宗極楽寺
〃	蓮池 広尚(再任)	浄土宗大慶院
〃	天谷 太郎(再任)	厩橋病院長
〃	田鍋 章(再任)	前・前橋あそか会常務理事
〃	角張 智之(再任)	(社福) 前橋至道会理事長
〃	天宮 豊(再任)	元・前橋市議会事務局
〃	佐伯 一(再任)	(株)上毛資源代表取締役
〃	眞塙 浩一(新任)	富士情報通信(株) 代表取締役社長
〃	都丸 高志(新任)	(株)トマル代表取締役
〃	山口 広行(新任)	元・前橋市福祉部長
〃	塙越 弥生(新任)	前橋東看護学校長
監事	小作 卓潤(新任)	前・積善会専務理事
〃	豊国 悅雄(再任)	曹洞宗長善寺
〃	藤井 由行(新任)	(社)前橋市歯科医師会事務局長

公益社団法人前橋積善会
理事の任期（二期二年）が、
令和元年六月二十八日を以
て満了となりました。同日
開催の社員総会で選任され

た新役員は左記のとおりで
す。また、新役員が選任さ
れたことにより総会直後に
臨時理事会を開催し、理事
長、専務理事を互選いたし

ました。
なお、監事は一期四年の
任期です。

本年で（令和二年）、前
橋積善会は創立百四十周年
を迎えます。

明治十三年、前橋積善会
の事業の始まりは、「……
先ず善行の手始めとして近
隣最寄の貧困なるものを救
わんとの慈念を発起し、各
人五十銭ずつの淨財を醸し
だし醸出（きよしゆつ）し
合計六円の金を十二封に分
ち入れ、その包紙に「積善
会」と書いて翌日早朝に入
知れず貧しい家に投げ入れ

惠与したのが事業の始まり
である。」（前橋積善会百年
史より）です。

事業は、明治、大正、昭
和、平成、そして令和となつ
た今も「慈悲善隣」の理念
のもとに連綿と続けられて
います。



前橋積善会百四十周年